



糖尿病と歯周病の 医科歯科連携のコンセプトと実践

講師 三辺 正人先生 神奈川歯科大学口腔総合医療学講座歯周病学分野 教授
座長 田中 眞治先生 生協みき診療所 所長

記

- ◆ 日時：18年10月28日(日)9：30～14：30
- ◆ 会場：マリンパレスさぬき高松市福岡町 2-3-4
- ◆ 参加費：会員・スタッフ 無料 未入会員 10,000円

昼食は各自 他県の保険医協会の会員の先生・スタッフも無料です

◆ 定員：50名

- ♡体験コーナー（予定）・歯周病糖尿病医科歯科連携手帳
HbA1c、高感度CRP、CysC、検査システム・低被爆X線
システム・AGEs センサ ～最終糖化産物測定機～
・口臭測定 ・位相差顕微鏡 ・細菌叢分析
・検査データ管理ソフト

【略歴】 金沢生まれ、富山市育ち
1981年 神奈川歯科大学卒業(12回生)同 保存第2講座(歯周病)助手
1990年 奥羽大学歯学部保存第1講座(歯周病・修復)講師
1995年 文教大学歯科クリニック院長(千葉市)
2014年 神奈川歯科大学口腔総合講座歯周病学専攻受
2017年 同口腔総合医療学講座歯周病学専攻受 同附属病院歯科連携センター長
日本歯周病学会指導医 常任理事 PM 委員会委員長 日本口腔歯学会専門医 日本口腔インプラント学会専門医 日本口腔検査学会認定医 理事
神奈川県糖尿病歯科連携協議会委員 千葉県糖尿病協議会理事 同全身疾患プロジェクト委員会委員
研究：歯周病と糖尿病および全身合併症に関する基礎 臨床研究、歯周病の抗菌療法 / 歯周病と栄養 歯周病専門医臨床データベース構築
推薦図書：
ペリオドンタルメディスンに基づいた抗菌療法の臨床 / 三辺正人他 編集 医学書院社 2014年 / ここが知りたい 糖尿病診療ハンドブック Ver.3 / 岩岡秀明 栗林伸一 編集 中外医学社 2017年 糖尿病コンサルトの綻 岩岡秀明 栗林伸一 編集 金原出版 2016年 / アンチエイジング医学の基礎と臨床 / 日本口腔歯学会編 第3版 2015年 高齢者糖尿病診療ハンドブック 横手幸太郎 監修/栗林伸一、岩岡秀明 編著 中外医学社 2017年 / 患者さんへ語るシンプル歯周治療 吉江弘正 和泉雄一 編著 医歯薬出版 2016年 / 歯周病と全身の健康 日本歯周病学会編 2016年 / 糖尿病患者に対する歯周治療ガイドライン 日本歯周病学会編 改訂2版 2014年

【抄録より】

歯周病の病態は、バイオフィルム感染に多因子のリスクが関与して発症進行する慢性炎症性疾患である。最近では、歯周病を原因とするバイオフィルムの持続性感染や咀嚼不全が、全身の健康に大きな影響を及ぼすことが明らかになってきている。特に歯周病と糖尿病関連性疾患との双方向性の関連性を知り、医科歯科連携した診療体系を構築していくことは、健康寿命延伸のために重要と

認識されている。本講演では、歯周病と糖尿病関連性疾患の関係と医科歯科連携診療の指針を整理した上で、全国保険医協会での利用予定の「歯周病・糖尿病医科歯科連携手帳」の紹介と当附属病院医科歯科連携センターでの検査とそれに基づいた歯周病抗菌療法など連携診療の取り組みを紹介する。

お申込は香川県保険医協会まで Fax 下さい Fax 087-802-1336

2018年10月28日医科歯科合同セミナー参加申込用紙

医療機関名	ご氏名
ご住所	fax